

**平成29年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 障害福祉 課

1. 基本情報

802

施設名	伊丹市立障害者福祉センター		
施設の設置目的	障がいのある市民の自立と社会参加の促進ならびに地域における交流の推進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 支え合いの心でつくる安全・安心のまち 施策目標： 支え合いを基調とした地域福祉 主要施策： 当たり前の暮らしを支える障がい者福祉		
指定管理者の名称	社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市広畑3-1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 27 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用人数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の利用者数	
	今年度の目標値	50,000	今年度の実績値 56,194

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H25	H26	H27	H28	H29(上期)	H29(通期)
	来館者数(人)		44,997	41,378	-	52,509	57,561	25,538
貸し室稼働率(%)		48	42	-	43	40	38	37
講座開催回数(回)		424	388	-	392	367	155	384
講座参加者数(人)		4,488	3,374	-	4,375	4,218	1,337	4,696

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		平成27年度(2015)	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	3カ年平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	232	483	430	382	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	74,867	62,818	57,650	65,112	
	①合計	75,099	63,301	58,080	65,493	
支出	維持管理	光熱水費	10,225	10,808	7,866	9,633
		清掃等委託料	14,470	14,763	14,677	14,637
		土地建物賃料	907	907	252	689
		修繕料	730	2,419	1,546	1,565
	運営	人件費	32,184	25,835	23,895	27,305
		事業等経費	6,363	6,586	5,532	6,160
		その他	1,063	1,125	1,155	1,114
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	65,942	62,443	54,923	61,103		
純収支(①-②)		9,157	858	3,157	4,391	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H24	H25	H26	H27	H28	H29
	市の収入	1,757	1,017	-	827	1,579	1,039
	(内、使用料収入)	653	611	-	447	1,008	974
	市の支出	64,989	68,996	-	75,513	66,254	57,650
	(内、指定管理委託料)	64,773	68,914	-	74,867	62,818	57,650
実質経費(歳出-歳入)	63,232	67,979	-	74,686	64,675	56,611	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	施設内外の清掃は毎日行い、休館日に定期清掃をした。市との協議も定期的に行った。	B	施設内は常に清潔に保たれている。修繕についても、市への連絡・報告のうえ、必要な修繕が適切に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	C	防火管理者を配置している。必要な研修も参加している。	C	年度途中の職員の退職・異動等により、職員配置に不安がある。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急連絡訓練は行った。避難訓練は11月に実施した。	B	緊急連絡体制は整っており、避難訓練も実施された。
		避難訓練を実施しているか。	C			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者ニーズを可能な限り反映する努力をした。	B	センター利用者等から構成する運営委員会を開催し、利用者の声を施設運営に反映している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	計画実施に向け取り組んだ。	B	研修・教室・交流啓発等計画的に実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	申請書類等は適切に保管し、情報提供を行った。	B	機関誌を定期発行しているが、ホームページの掲載内容が不十分。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に行った。	B	経理処理は適切に行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	概ね適正に施設の管理運営がなされている。各種交流・啓発事業、イベント、カルチャー教室等幅広く事業展開しており、参加者の方々から公表を得ている。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「A」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年 2月20日 ~ 平成30年 3月 4日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> 設備管理（故障個所の放置、清掃等）については、9割前後が「満足」と回答。 全体的な満足度について、約9割が「大変満足」「満足」と回答。 	施設管理やサービス向上については、従来から、利用者ニーズを極力反映するよう努めてきており、一定の評価を頂けた。今後も更なる向上に努めていく。
回答者数		
84		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置